



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Itoigawa
UNESCO
Global Geopark

糸魚川ジオパークだより



市内の公民館では、糸魚川ジオパークを生かした様々な活動が行われています。今月は、市振ジオサイト、橋立金山ジオサイト、^{つがみ しんどう} 梅海新道ジオサイトなど複数のジオサイトを活用し、地域活性化に取り組んでいる市振地区公民館の皆さんにインタビューしました。



私たちのジオパーク学習



みんなで地元の歴史を学び、故郷の自然を知ること



市振地区公民館では、市振、玉ノ木、上路の3支館や、MIF（市振地区の未来のための会）と協力して、ジオパーク学習に取り組んでいます。

まず地元の皆さんが地域のジオサイトを学び、知ることが大切と考え、郷土史講座、史跡めぐりなどの地域学習に取り組んでいます。

また、地域外のジオサイトへの視察研修も年に1回実施しています。



■ 玉ノ木八十八カ所巡り

地域で大切に守り伝えている霊場 玉ノ木八十八カ所と、その開祖である地元の偉人 ^{うえの きょうどう に} 上野教道尼を学ぶため、2年に1回、玉ノ木支館と協力して開催しています。



参加者の声

- 山道で仏像と出会い、感謝の気持ちで一杯になった。
- 山の上から市振地区が一望でき、最高でした。



■ いちたろ夏フェス 潮の子サマーデイキャンプ

MIFと協力して、地区の親子と出身者の親子を対象に毎年実施しています。海水浴やバーベキュー大会、スイカ割り、花火なども行い、子どもたちに楽しんでもらっています。特に、地元の漁師さんに協力いただき、漁船に乗って天険親不知を見てもらう遊覧イベントが人気です。



スタッフの声

- 地元にも船に乗ったことがない子、あまり海で泳いだことのない子、そんな子どもたちに地域の自然の素晴らしさを知ってもらえればと取り組んでいます。子どもたちの笑顔が最高です！

今後の展開

- 市振、玉ノ木、上路には、素晴らしい文化遺産や自然など、ジオパークの大地の魅力が多く残されています。今後は、地域で学習することはもちろん、地区外の多くの皆さんからも参加いただき、新たな交流の場となるような事業展開ができればと考えています。

問合先 商工観光課 ジオパーク推進室 ☎552-1511